

様式第3号-2 (添付資料)

キャリアアップに資する教育訓練

様式第3号 (第2面) の5記載の派遣業務内容詳細

土木技術者

大手高速道路会社を派遣先事業所として、高速道路上のガードレール等の設備及び橋梁、トンネル、法面等の亀裂等の詳細点検業務。

様式第3号-2 (第1面) の4記載の具体的な教育訓練詳細

①	入門教育 現場ルール	計 5.0時間
● 派遣業務遂行のために最初に知っておくべき基礎的な事項を学ぶ 1 現場ルール…社会人のマナー、作業服等の着用・福利厚生施設利用、派遣と請負の違い等派遣就業に関わる基本的ルール 2.0時間 2 設備知識…担当する設備について材質、品質等について理解する。 1.0時間 3 構造物知識…構造物の取扱いや使用方法を学び業務との関連を理解する。 1.0時間 4 その他…派遣先の組織やサプライチェーンを理解し、自身の業務の重要性を知る。 1.0時間		
②	使用機器操作・取扱要領	計 5.0時間
● 当該派遣労働で使用する機械器具の取扱方法を座学で学ぶ。実際の操作は担当者が指導しながら業務を遂行する。 1 派遣先で取り扱う機械のタイプを知る。 2.0時間 2 治工具（一般工具や専門工具）の種類と使用方法を学ぶ。 1.0時間 3 担当者より実際の操作方法の指導を受け、業務効率化を学ぶ。 2.0時間		
③	パソコン能力研修	計 16.0時間
● 派遣就業において必須となるパソコンの基本操作及び当該業務独自のアプリケーション操作の訓練・技能向上 1 Microsoft Windows10の基本操作と各種アプリケーションの起動・保存方法、独自アプリケーション概要 雇入1年目 4.0時間 2 Microsoft EXCELの操作～EXCELの仕組み特徴概略、操作方法、表作成を学ぶ。 雇入2年目 4.0時間 3 Microsoft Wordの操作～Wordの仕組み特徴概略、操作方法、文書作成を学ぶ。 雇入3年目 4.0時間 4 ①インターネット、②メール、③EXCELの関数・VBA、④パワーポイント操作方法と派遣労働者の求めに応じ選択教育 雇入4年目以降 4.0時間		
④	施工管理技士資格取得教育	計 18.0時間
● 派遣先就業に際し必要性が高い資格であることから、資格を取得するよう勧奨し、資格取得を目指す。 また、中長期的なキャリア形成を念頭に置くことも踏まえ、その他関係法令を学ぶ。 1 施工管理に関する設備の構造及び取扱いの方法に関する知識の取得及び使用方法の基礎を学ぶ。 雇入2年目 8.0時間 2 工程管理・安全管理・品質管理に関する知識の取得を行う。 雇入3年目 6.0時間 3 原価管理に関する知識を学ぶ。 雇入4年目 4.0時間		
⑤	マネジメント研修	計 12.0時間
● 自社内業務は勿論、派遣就業時においても、上位の立場を想定した事前研修を派遣労働者の求めに応じて行う。 1 リーダーを育成するための社内教育資料を活用したリーダー教育 雇入3年目以降 6.0時間 2 社長自ら教壇に立ち、経験談を踏まえ経営者としての成功・失敗事例を語ってもらう。 雇入4年目以降 2.5時間 3 部下のモデルの者とのロールプレイングと発表～レポート提出 雇入4年目以降 3.5時間		
⑥		
⑦		
⑧		